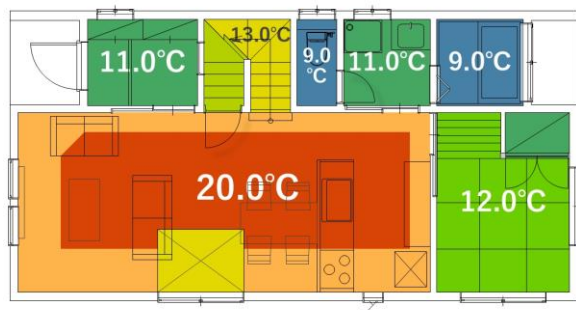


住まいの断熱性能を高めると ヒートショックのリスクを解消できます

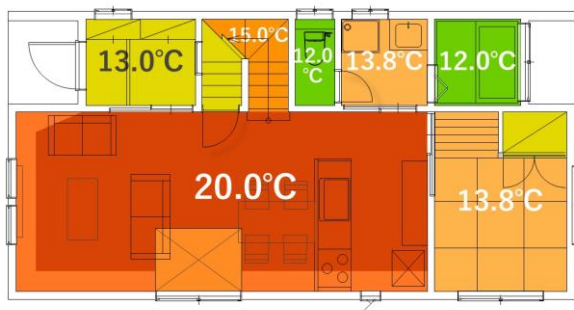


寝付いてからの
トイレは要注意



昔の家
UA値1.41

とても低い
断熱性能



今の家
UA値0.87

一般的な
断熱性能

家の中の温度差が無くなります



これからの家
UA値0.46

とても高い
断熱性能

冬の冷えたトイレ、洗面脱衣室、
浴室など

家の中の **温度差** で
ヒートショックが発症します

血圧の乱高下により、
心臓や血管の疾患発症
意識障害により、
浴槽で溺死する等の
リスクがあります

入浴方法
との関係
居間や脱衣所が18℃未満になると
“熱め入浴”になりがち
ヒートショックに気をつけて！

居間や脱衣所の室温が18℃未満の住宅では、
入浴事故リスクが高いとされる“熱め入浴（42℃以上）”が
約1.8倍に増加します。また、部屋間の温度差を無くす
ために居室だけでなく、家全体を暖かくすることが重要です。



1.0	1.75倍	1.77倍
		
家全体が温暖	居間だけ温暖	家全体が寒冷
居間室温 18℃以上	18℃以上	18℃未満
脱衣所室温 18℃以上	18℃未満	18℃未満

熱め入浴（42℃以上）は
ヒートショックのリスク増

居間と脱衣室が寒い家は熱め入浴を
する傾向 増加率：約1.8倍

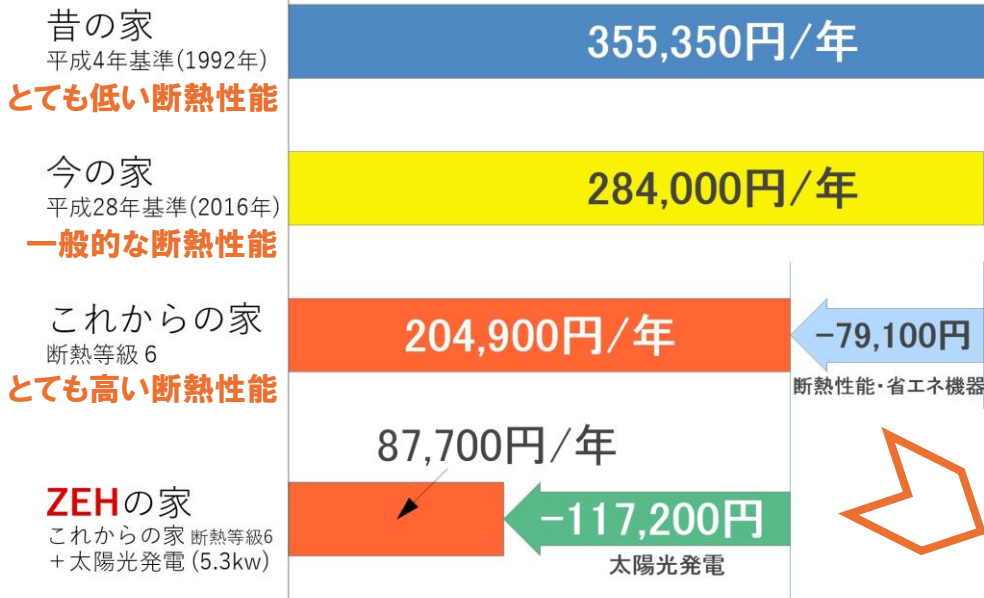
此処にもひそむ
ヒートショックのリスク

寒い家

住まいの断熱性能を高めると 年間光熱費が節約できます

熱中症対策
にも有効です

年間光熱費



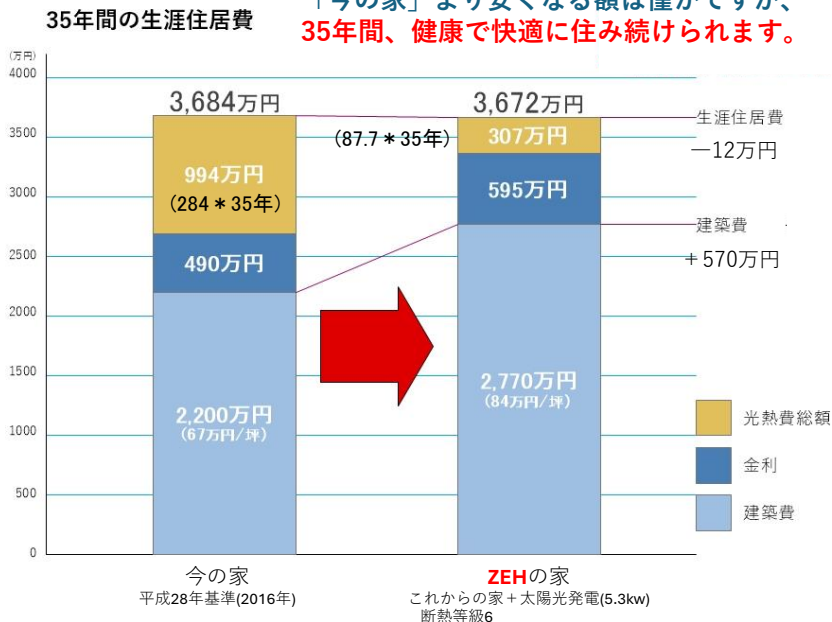
おすすめは、「これからの家」+「太陽光発電」

とても高い断熱性能
の家はエアコンの
効き が違います

電気代を **節約** して、
室温を快適に保ちます

生涯住居費は変わらない

35年間の生涯住居費として、
「今の家」より安くなる額は僅かですが、
35年間、健康で快適に住み続けられます。



シミュレーション条件 □建設費：想定金額・省エネ説明プラン(延床面積108.89㎡/32.94坪)
□金利：自己資金500万円 (今の家・フラット35金利1.8%)
□ローン減税を含む (ZEHの家・フラット35S 当初5年間金利1.05% 以降1.8%)



我慢せずエアコンを
使えます

とても高い断熱性能
の家は**熱中症**対策
にも有効です

シミュレーション条件

□住宅プラン：省エネ説明プラン □建設地：京都市(地域区分6、日射区分A3)
□電気：31.00(円/kwh) □ガス：155.00(円/㎡) □売電：16.00(円/kwh)

お気軽にご相談ください
住まいの省エネ相談所
(京都府地球温暖化防止活動推進センター) HP

